

令和 7 年 10 月 11 日 「菊水まつり」総括。

当日のスタッフの反省及び次年度への建設的意見、発言等をランダムに記述する。

また、発言者の名前は記さない。

- ① 靴袋の渡し方、玄関が乱雑になっていた。袋を最初のうちは渡していたが、途中から袋を渡す人がいなくなると、乱雑になった。また、靴袋も小さいかった。
- ② 事前にブリーフィングを行わなかった。子供用のカードを、大人にも渡したため、土産（子供用）を持っていく大人がいた。昨年までは、大人はペットボトルを配っていたが、今年はやめたので、大人の参加者の人数が把握出来なかった。来年は、大人も大人用のカードを作り配る。また、カードを何枚も持ってきた高齢者がいた。
- ③ モリヒコのコーヒー、50 杯が即完売した。次年度提供する数を増やすなら、予算がないので、各連町に助成してもらう。
- ④ コーヒーは、無料でなく、1 杯 200 円ぐらいで提供したら良いのでは。
- ⑤ 駐車場は、去年は 22 台、今年度は 30 台。綿あめの機械が 2 台だったので、去年のように、駐車場まで並ぶことがなかった。
- ⑥ 綿あめと、ポップコーンは完売した。
- ⑦ 祭り終了時間が 16 時になっているが、15 時で良いではないか。
じゃんけん大会が 15 時からなので、難しい。じゃんけん大会を 14 時からすると、第一回目が 13 時からで、次が 14 時になるなら、時間がなくゲームなどの時間が無くなる、現実的ではない。受付終了を 15 時半にする。受付の交代もしなければならない。
- ⑧ お菓子が足りなかった。昨年より、かなり予算を増やした。今後いくら増やしてもきりが無い。出すことがないのでは。
- ⑨ シロップーを中学生が入ったのがよかった。今年はクロップーは借りられなかったが、次年度は早めに申請する。また他のシロップー、クロップーグッズもかりたい。
シロップーの中には 30 分が限度である。余裕があれば、会館の中を廻る。
シロップーのなどの中に入るには、身長はあまり高くない方が良い。
- ⑩ 学生ボランティアに関して、事前にやってみたいことの希望を聞く。
- ⑪ バルンアートは、多くの子供が来たので、時間はアッという間に終わった気がした。
手伝いも、交代せず、そのまま手伝って欲しかった。
- ⑫ トウマン、スタッフ分もあったが、貰ってない人がいた。次年度は管理をきちんとする。
- ⑬ お茶は、2L 入りは余った。水は次年度からいらない。
- ⑭ 連町からの助成を受けたい、令和 8 年度の各連町の予算を組む前に要望を出す。

- ⑮ ゲームによっては、非常に手間がかかるゲームがある。人数の配置を考慮すべき。
 - ⑯ 東高の生徒、綿あめを制服のまま作っていたが、制服が汚れたのではないか。
 - ⑰ 次年度から、ポップコーンをやめるか、またはポップコーンは機械がなくても作れる野で、他の機械を借りられないか。たとえば、ベビーカステラなど。
 - ⑱ お土産をもらうため、会館の中を行ったり来たりしていた。お土産は2階の受付を無くして、帰りに下の受付で渡す。
 - ⑲ じゃんけん大会が、混雑してジャッジが大変だ。それぞれ、グーチョキパーの列を決めてはどうだろうか。景品を増やすのはどうか。こどもだけでなく、大人も参加は自由。
 - ⑳ ポップコーンを歩きながら、いたるところで食べるから、会館中にポップコーンが落ちていて汚かった。次年度は1階の休憩所で食べることを、ポスターや口頭で注意する。
- ㉑東高の生徒がきて、ゲームの方は昨年よりかなり楽だった。
- ㉒集合時間は、次年度より10時集合、全員でブリーフィングをする。
- ㉓昨年は、気温が高かったが、今年は寒く、駐車場の担当だった阪口、宮田の両氏が、体調不調に陥った。
- ㉔綿あめの箸は、袋に入れたら、抜けば良い。袋も透明が良い。

以上